



平成30年度

茨城県優良図書

中学生向け

※金額は全て税抜き表示です。

『さよなら、田中さん』

鈴木 るりか 著

(小学館) 1,200 円



田中花実は小学6年生の女の子。父親はいないけれど、母親と二人、貧しくても楽しく暮らしている。豪快に食べ、豪快に笑う母親はいつも花実の元気の源。いろんなことがあるけれど、うつむくことなく前向きな花実に元気をもらえる物語です。

『一〇五度』

佐藤 まどか 著

(あすなろ書房) 1,400 円



将来は一流大学を出て、一流企業か官僚をめざせと言う父の威圧的な命令に反発しながらも、ものづくりの魅力にひかれる真。

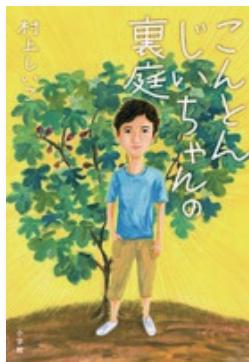
真は、同級生の梨々と「全国学生ニアデザインコンペ」に挑戦する。

その結果は…！？

『こんとんじいちゃんの裏庭』

村上 しいこ 作

(小学館) 1,400 円



認知症のじいちゃんが自転車に乗って徘徊中、大きな交差点を渡る途中で車と接触した。じいちゃんは重体で入院したのに、加害者は謝るどころか損害賠償を請求してきた。不登校をしている僕は、じいちゃんの事故について調べていく中で、いろんな大人の事情を知っていく。

『かがみの孤城』

辻村 深月 著

(ポプラ社) 1,800 円



中学校入学後、学校に行けなくなってしまったこころ。そんな時、部屋にあった1枚の姿見の鏡の中に吸い込まれる。そこには城があり、“オオカミさま”と6人の個性豊かな仲間がいた。

こころと6人の仲間は次第に強い絆で結ばれていく。心を揺さぶられる感動作品。

『ラブリイ！』

吉田 桃子 著

(講談社) 1,300 円



中学2年の井出拓郎が短編映画を撮ってコンクールに応募したところ、審査員特別賞に選ばれた。

でも、講評と入賞理由に納得がいかない。

人間の価値って見かけじゃないはずだ。



『15歳、ぬけがら』

栗沢 まり 著

(講談社) 1,300 円



母子家庭で育つ中3の麻美は、一番ボロい市営住宅で暮らしている。母は掃除もせず、家はゴミ屋敷、食べる物なし、制服も古い。ハンディの大きい麻美が、学習支援室の塾長や出会った人達とふれ合い、成長する物語。

『ファニー 13歳の指揮官』

ファニー・ベン=アミ 著／伏見 操 訳

ガリラ・ロンフェデル・アミット 編

(岩波書店) 1,500 円



第二次世界大戦中のフランスで、児童保護協会の協力のもと収容所を転々としながらスイスへ逃げのびるファニー3姉妹の実話。

ファニーはたった13歳で、勇気と機転をきかせて指揮官の責任を果たした。

『カーネーション』

いとう みく 作／酒井 駒子 絵

(くもん出版) 1,400 円



小学校3年のときに亡くした妹に似ている娘にどう対処してよいかわからない母・愛子と、そんな母に素直に甘えられない娘・日和。ギクシャクした家庭に手をこまねいでいる父。本音でぶつかれない家族を救うのは、心ある第3者たちだった。

『パンツ・プロジェクト』

キャット・クラーク 著／三辺 律子 訳

(あすなろ書房) 1,400 円



トランジエンダーのリヴは、家族にもカミングアウトできないでいる。ところが、選んだ中学校には厳格な服装規定があって、スカートをはかなければならぬ。リヴは、隣の席のジェイコブと協力して服装規定反対プロジェクトを企画し、実行していく。

『満月の娘たち』

安東 みきえ 著／ヒグチユウコ 装画

(講談社) 1,300 円



母親に反発している中1の志保。幼馴染の美月もまた、兄と比較する母を疎ましく思っていた。2人は噂の幽霊屋敷の持ち主、繭さんと知り合いになる。

嵐の日、電気もつかない屋敷に繭さんがこもっていることを知った志保たちは…！？

『あるかしら書店』

ヨシタケ シンスケ 著

(ポプラ社) 1,200 円



本は苦手！なんてそっぽを向かないで。こんな本もあるんですよ。

「あるかしら書店」では、「あつたらいいな」と思う本やグッズがたくさんあります。

ページをめくっていくうちにあなたもきっと本のとりこ！

このチラシに掲載された図書は、原則として、平成29年4月1日以降平成30年3月31日までに出版された図書で、図書館司書、読書団体、出版社等から推薦のあったものの中から「茨城県青少年の健全育成等に関する条例」の規定に基づいて推奨したものです。図書を選ぶ際の参考として御活用いただければ幸いです。

【お問い合わせ先】茨城県保健福祉部子ども政策局青少年家庭課 茨城県水戸市笠原町 978-6 TEL:029-301-2183